

特別
講演会

玉木正之の 新オペラ入門講座

イタリア・オペラの大人気作曲家・プッチーニ

プッチーニは何故オペラに「異国情緒」を求めたのか？

『ラ・ボエーム』（パリ）『蝶々夫人』（長崎）『つばめ』（ウィーン）
『西部の娘』（カリフォルニア）『トゥーランドット』（北京）…と、
イタリア・オペラの大人気作曲家プッチーニは、オペラの舞台を
次々とイタリア以外に求めました。それは世紀末ヨーロッパの
芸術が限界を迎えたから？プッチーニの甘美なメロディと豪華
な舞台を見ながら、その謎を解説します。

講師

音楽評論家 玉木正之

開講日

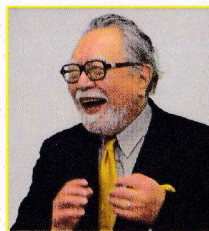
2月4日（日） 13:00～15:00

受講料

3,300円（税込）

●講師プロフィール

1972年東京大学教養学部に入學。3年後（1975年）に同大学中退。大
学在學中から新聞（東京新聞）で演劇・音楽・映画評、コラム等を執筆。ミ
ニコミ出版の編集者等を経てフリーの雑誌記者（小学館『GORO』）になる。そ
の後、スポーツライター、音楽評論家、小説家、放送作家として活躍。雑誌
『朝日ジャーナル』『週刊現代』『サンデー毎日』や、朝日、毎日、産経、日
経各紙で、連載コラム、小説、音楽評論、スポーツ・コラムを執筆。数多く
のTV番組にも出演。



詳細は下記フリーダイヤルまでお問い合わせください。

※受講料には維持管理費が含まれています。 ※一部の講座の受講料には音楽著作権使用料が含まれています。

※講座により募集締切日が異なりますので、お問い合わせください。

※お申込みの人数によっては、開講中止となる場合もございます。予めご了承ください。

登録料
不要

名古屋・栄 中日文化センター

〒460-0008 名古屋市中区栄4-16-36 久屋中日ビル7F

☎0120-53-8164

10:00～19:00（日曜日は17:00まで）